

平成二十九年十二月投句

【天丸別荘】

郵便屋さんの赤箱小春の日

五枚活けられし葉蘭や冬座敷

葦原は雀の渋谷交差点

勝利

宿雪駄もみじ落葉を踏んでみる

真理子

落葉積みにつこりと笑む石恵比寿

年長の娘の声高し社会鍋

極月の産婦人科の待ち時間

聖樹なき老舗旅館の太柱

ATM向かひマスクを外しをり

節子

迷路めく渡り廊下や落葉積む

由紀子

箸お椀持参餅つき会場へ

帰りには足早に過ぐ社会鍋

杉玉のあたらし蔵にはやも雪

炭熾し築百年の帳場かな

光子

温泉の宿の離れへつづく冬灯